

2015.09.01
No.441
初秋号

でんき保安

特集

平成 26 年度の 北海道の電気事故について..... 2

実践！おうちで省エネ	“キッチンで省エネ” 編「電子レンジ」	1
教えて！ホーちゃん～でんきの専門用語集	「高圧交流負荷開閉器」、「真空しゃ断器」	1
やってみました“節電” 対策でコスト削減！	「見える化」 でピーク時間帯を把握することで契約電力の低減に成功！	5
来てみて良いまち～ふるさと自慢	利尻町	7
なぜ電気事故が起きたのか	高圧引込ケーブルが経年劣化により絶縁破壊し波及事故	9
協会インフォメーション	「災害時協力協定」 締結のお知らせ／「電気使用安全月間」 行事～全道各地で街頭キャンペーンを実施／ 24 時間テレビ「愛は地球を救う 38」 に事業協賛～新CMを放映	10
「でんき保安」 キーワードクイズ	クイズに答えて応募しよう！	10
家庭のでんき安全チェックポイント	電気こんろ→荷物が触れて点火	11



沓形岬公園：島西部に突き出た溶岩流でつくられた公園。夕日の絶景ポイントとしても知られています。／利尻町



アイキャッチャー：右の3つの緑円はサービス指針の“誠実・親切・正確”、左の赤円は“安全”を意味しています。



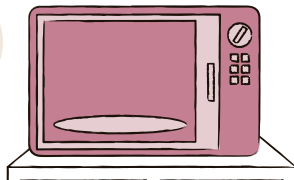
ISO9001 認証

“キッチンで省エネ”編「電子レンジ」

料理の腕も省エネも少しの工夫で効果アップ

仕上げもレンジで
スピーディー&省エネ!

焦げ目を付けた
あとにレンジで中まで
火を通すと、ガス代の
節約になります。



下ごしらえも
レンジで時短!

時短調理で
ビタミンCの損失も
抑えられます。

加熱しすぎに
注意!



お料理上手は、
下ごしらえから



電子レンジ

●下ごしらえ、レンジとガスの差。

根菜(ジャガイモ、里芋)の場合

●電子レンジ

年間で電気
22.01kWh

約650円

●ガスコンロ

年間でガス
9.48m³

約1,710円

【年間差額】約1,060円の節約

★100gの食材を、1ℓの水(27℃程度)に入れ沸騰させ煮る場合と、
電子レンジで下ごしらえをした場合(食材の量等により異なります)
※エネルギー消費量は省エネルギーセンターの実測値を使用。

(参考:「実践!おうちで省エネ」(アプリ)北海道経済産業局 制作)



教えて!ホーちゃん~

でんきの専門用語集

高圧交流負荷開閉器(LBS)

負荷電流を切る時には、電極間にアーク放電が発生します。このアーク放電は、消弧室という覆われた部分で断ち切る構造で作られた開閉器を高圧交流負荷開閉器といいます。

短絡電流などの大きな電流の場合は、開閉器本体では電流をしゃ断することができないため、ヒューズと組み合わせて使用します。一定以上の電流が流れヒューズが熔断した時には、開閉器が開き過負荷保護や短絡保護を行う仕組みになっています。



ヒューズ付き高圧交流負荷開閉器

真空しゃ断器(VCB)

構造は違いますが、真空しゃ断器も高圧交流負荷開閉器と同じく負荷電流を入り切りできる開閉器です。

その構造は真空の容器に電極を収めているため優れた絶縁耐力とアークを断ち切る作用があり、短絡電流のような大きな電流もしゃ断することが可能です。

高圧交流負荷開閉器ではヒューズと組み合わせて過負荷保護や短絡保護を行っていますが、真空しゃ断器は保護継電器と組み合わせて使用することとなります。



真空しゃ断器

特集

平成26年度の 北海道の電気事故について

●はじめに●

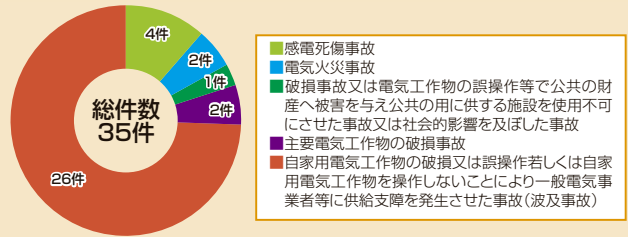
北海道産業保安監督部は、平成26年度に管内で発生した電気事故について、電気関係報告規則第3条の規定に基づき、電気事業者及び自家用電気工作物設置者から提出された電気事故報告をもとに取りまとめましたので、以下にその概要について説明します。

平成26年度に報告された電気事故の総件数（発電所に係る破損事故を除く）は35件となり、昨年の28件を上回り、平成20年度以降では最大の発生件数となりました。

電気事故の種類別では第1図のとおりです。

なお、電気火災については平成19年度以来の発生となりました。

第1図 平成26年度 電気事故件数(種類別)



1. 感電死傷事故

過去10年間の感電死傷事故報告件数の推移は第2図のとおりです。

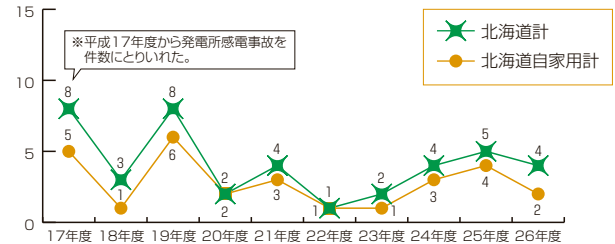
平成26年度の感電死傷事故について、感電によるものとして自家用電気工作物（需要設備）で2件、電気事業用電気工作物（特別高圧架空電線路）で1件発生しています。

26年度においては、電気工作物を操作しないことにより人が死傷した事故（腐食木柱が建替工事中に倒壊したことによる）で1件の発生があったことから、電気関係報告規則第3条の表中第1号に分類される事故として計上しているため、合計4件の発生となっています。

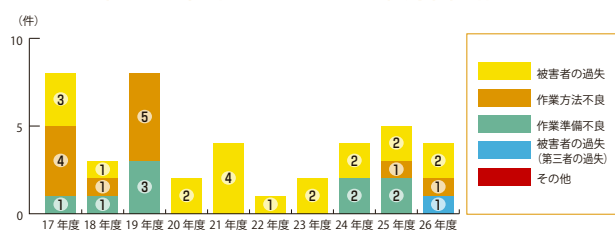
原因別の推移は第3図のとおりで、概要は第1表のとおりです。

このほかに、幸いにも治療のための入院には至らず結果として電気事故報告の対象とはならなかった事例もあり、ここ数年間は感電死傷事故が増加の傾向にあるとも言えます。

第2図 北海道の感電死傷事故報告件数の推移



第3図 北海道の感電死傷事故原因の推移



第1表 電気事故（感電死傷）の概要

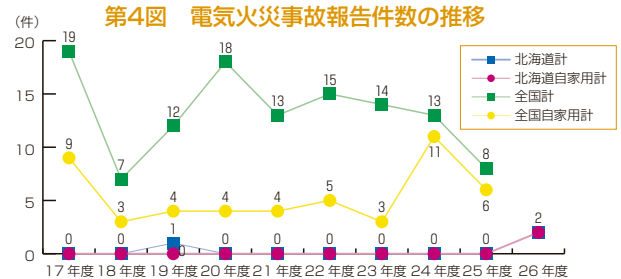
No.	区分	概要	原因
1	自家用 (作業員：1名負傷)	< 配管業者がキュービクル内に侵入して感電 > 建物内の排水管調査のため、配管業者が施錠されていないキュービクルの扉から侵入して頭部をLBSに接触させ感電した。	被害者の過失
2	電気事業用 (特別高圧架空電線路) (公衆：1名負傷)	< 釣り竿が送電線に接近又は接触して感電 > 釣り竿が66kV送電線に接近又は接触して、釣り人が感電した。	被害者の過失 (第三者の過失)
3	自家用 (作業員：1名死亡)	< 作業計画に無いキュービクル内作業をして感電 > 作業員が何らかの作業を行うため、作業予定外のキュービクル扉を開け中へ侵入した際に充電中の避雷器に接触し罹災(死亡)した。	被害者の過失
4	電気事業用 (作業員：1名死亡)	< 電気工作物を操作しないことによる人の死傷事故 > この事故は腐食した木柱の建替工事を行っていた際に、倒壊防止ロープを取り付けた木柱に昇柱して低圧線及び引込線の取外作業を行っていた作業員が、取外作業を終え降柱しようと体重移動した際に、張力不均衡となった木柱が倒壊し作業員が落下、罹災(死亡)した。*電気関係報告規則第3条の表中第1号に分類されるため、感電死傷事故に該当する。	作業方法不良

2. 電気火災事故

過去10年間の電気火災事故の報告件数の推移は、第4図のとおりです。

平成16年4月において電気関係報告規則が改正され、報告対象が「工作物にあつては、その半焼以上の場合に限る。」となったため、平成16年度以降において北海道管内で報告された電気火災事故については平成19年度に1件の発生をみて以降、発生が無い状況が続いていたところですが、平成26年度は2件の発生がありました。(第2表)

全国的でみると、平成16年度以降において増減の波がみられるものの10～15件前後での発生が続いている状況でもあり、事故報告の対象とならな



い半焼未満での電気火災事故も考察すると、電気起因する火災事故は一定程度以上潜在的に発生していることが伺えます。

第2表 電気事故(電気火災)の概要

No.	区分	概要	原因
1	自家用	ナフスイッチ(使用電圧3.3kV)の刃部端子間のトラッキングによる発熱・発火により周辺の可燃物に燃え広がり当該建物と隣接する建物が全焼となった。	保守不備
2	自家用	工場屋内の100V配線として引き回されていたビニルコードが天井の鉄骨に絡ませながら配線されていたところ、鉄骨を留めているボルトの角とビニルコードとが接触している部分が擦れて発熱・発火し、火花が直下にあった可燃物に落下したことで着火・延焼し、当該建物が半焼となった。	過失

3. 自家用電気工作物からの波及事故

平成26年度の北海道管内における波及事故の発生件数は26件で、報告件数の推移は、第5図のとおりです。

管内においては、平成11年度に32件が発生した以降減少傾向を辿り、平成20年度と平成22年度には発生件数が一桁まで減少したものの、近年では増加傾向に転じており、26年度についても前年度より3件の増加となっています。

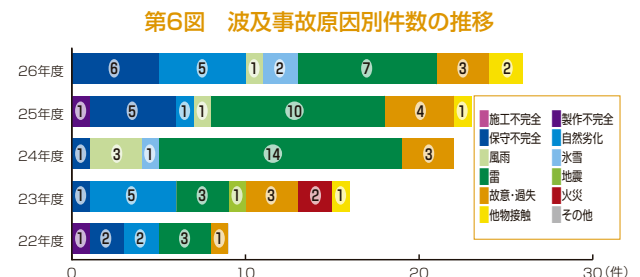
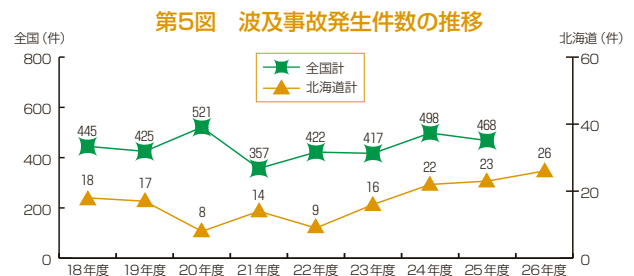
《原因》

波及事故の原因については、「自然現象」が10件と最も多く、そのうち雷によるものが7件、氷雪によるものが2件、風雨によるものが1件でした。

「自然現象」以外では、「保守不完全」が6件、「自然劣化」が5件、「故意・過失」が3件、「他物接触」が2件で、報告件数の推移は、第6図のとおりです。

「保守不完全」では、以前から生じていたケーブル損傷等の不具合が発見出来ていなかったものが2件、高圧ガス開閉器の経年劣化による絶縁不良によるものが1件、引込ケーブルへの樹木接触によるものが1件、雨水侵入での不具合によるものが1件、隣接建屋の屋根からの落雪による構内柱折損が1件となっています。

「故意・過失」では、事業場内を移動していた重機のバケットが構内柱とキュービクル間の引込ケーブルを引っかけ構内柱を折損させたものが1件、年次点検時においてしゃ断器と過電流試験器とを接続した試験用リード線を外し忘れたまま開閉器の投



入操作を行ったものが1件、計器用変圧器(VT)の経年劣化による不良に気付かず電力ヒューズ(PF)交換のみ実施し電源投入操作を行ったものが1件となっています。

《季節》

波及事故の発生時期(季節)では、7月～9月の3ヶ月間で発生件数全体の半分近くである12件の事故が発生しており、そのうちの9件が雷などの自

然現象によるものです。

《事故発生の電気工作物》

波及事故を起こした電気工作物としては、例年と同様に「開閉器」によるものが最も多く、12件発生しており、そのうちの10件が気中開閉器によるものです。

気中開閉器の事故の原因は、「雷」によるものが7件、「保守不備」によるものが3件となっています。また、ガス開閉器による事故は2件でいずれも「保守不備」によるものでした。

《事故の種類》

波及事故の内容（種類）としては、地絡事故が14件、短絡事故が6件、地絡・短絡事故が3件となっております（送電線路での事故3件を除く）。

《保護装置》

保護装置が不動作だったものが19件（保護範囲外5件を含む）、保護装置なしが4件となっていま

す（送電線路での事故3件を除く）。

なお、保護装置が不動作だった主な要因については以下のとおりとなっています。

（主な要因）

- ① 雷による高圧負荷開閉器の内部焼損のため
- ② 自然劣化による高圧負荷開閉器の内部絶縁破壊のため
- ③ 制御電源用ケーブル絶縁破壊等により保護継電器の電源喪失のため
- ④ 季節稼働施設で開閉器開放措置中により保護継電器の電源なしのため
- ⑤ 電気設備操作等ミスによる事故のため

《事故発生場所》

事故の発生場所は、主しゅ断装置の電源側が20件、負荷側が2件、主しゅ断装置そのものが1件と送電線路が3件です。

4. 防止対策

（1）感電死傷事故

感電死傷事故を防止するためには、電気工事のみならず電気設備への近接作業についても電気主任技術者の参画のもとに作業現場の状況を踏まえた無理のない作業計画の策定と感電に対する危険の周知を十分に行い、保安対策を実践することが重要です。

そのためにも自家用電気工作物設置者は、電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督をするため電気主任技術者を選任することと、電気主任技術者はその保安の監督の職務を誠実に履行しなければならないことを相互に認識する必要があります。

（2）電気火災事故

電気火災事故の多くは、日常の保守点検で十分防げるものと考えられます。しかしながら、低圧配線は屋内の壁の中に配線されているものが多く、建築工事の際に配線などを損傷させる場合もあるため、建築工事の担当者や電気設備の担当で事前の十分な検討や、施工後の確認など施工管理を徹底することも重要であり、保守管理をする者の注意配慮のみならず、電気工事を行う者も含めた安全への配慮が肝要です。

（3）波及事故

近年は雷に起因する波及事故発生の割合が高くなっている傾向にあります。直近の3年間をみても平成24年度は22件中14件、平成25年度は23件中10件で、平成26年度は26件中7件の発生割合で、それ以前は年間3件程度の割合であったことから、雷害に備えた対策を積極的に図ることが波及事故の防止にも重要です。

波及事故は、従来から「開閉器」や「高圧引込みケーブル」など、主しゅ断装置より電源側の受電点付近の設備破損等により多く発生しています。

受電点付近の事故防止には、これらの設備に対する点検結果や各種試験測定結果から、劣化傾向を的確に分析して電気設備の更新時期を把握することが、予防保全として最も効果的であると考えます。

ひとたび波及事故を生じさせると、被害設備の更新・補修等に伴う多額の出費のみならず、停電影響のあった需要家に対する補償事案が伴うことも珍しくはなく、近隣への迷惑に加えて突発的な経費出費となることから、このような状況を回避するためにも、適切なメンテナンスの実施、計画的な設備更新を行うことが肝要です。

●おわりに●

電気の安全は、電気主任技術者を中心とした電気保安に携わる皆さまの日頃の努力の積み重ねがあってこそ確保されるものであります。

しかしながら、自主保安の意識が欠如している設置者が少なからず存在しているのも現実であり、その結果として設備改修や更新が後回しとなり、電気事故に繋がっている要因とも考えられます。

電気工作物設置者の自主保安体制の強化・充実を図るために、ここで紹介した内容が電気保安に携わる方々の何かしらの参考となれば幸いです。

やってみました
“節電”対策
で
コスト削減!

「見える化」でピーク時間帯を 把握することで 契約電力の低減に成功!



恵庭温泉 ラ・フォーレ さま

住所：恵庭市恵南4番地1
TEL：0123-32-4171
業種：温泉浴場
URL：<http://www.eniwa-onsen.com>

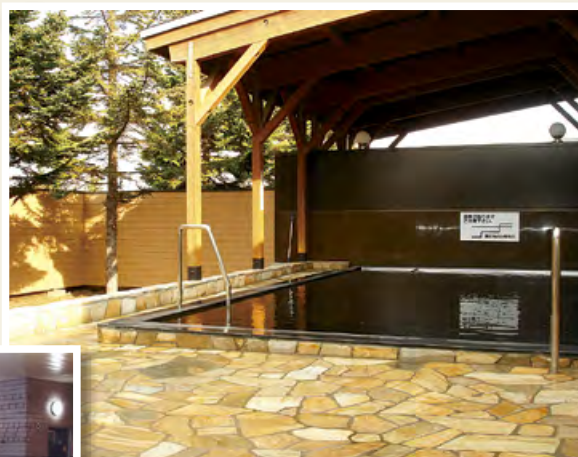
○主な電気設備：
電灯用変圧器 50kVA
動力用変圧器 150kVA



恵庭温泉 ラ・フォーレ (外観)

恵庭温泉 ラ・フォーレさまは、

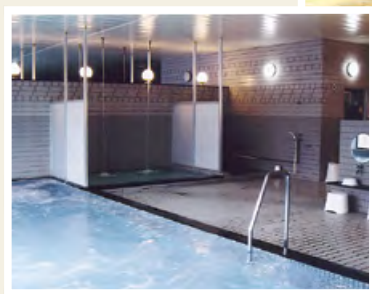
道道46号線(旧36号線)からも近く、札幌や千歳からも便利な立地です。行楽の帰り道など気軽にお立ち寄りいただけます。露天風呂は美肌の湯として知られるナトリウム塩化物泉で腐食質を含む世界的にも珍しいモール温泉です。恵庭岳を望むロケーションで、木々に囲まれた湯量たっぷりの露天風呂で極上のひとときをお過ごしください。



天然保湿成分を多く含んでいるのでお肌にやさしい露天風呂です。



恵庭温泉 ラ・フォーレさま
を担当している
千歳事業所 喜古 学



内風呂にはジェットバスやパイプバスを備えた大浴場でのんびりできます。

きっかけは

固定経費のコストダウンのご相談をいただいて

恵庭温泉 ラ・フォーレさまでは、かねてから固定経費のコストダウンを考えられており、電気使用量の削減と最大電力で決まる基本料金の低減を図ることができないかご相談いただきました。弊協会では、デマンド監視装置を設置し、電気の使用状況を「見える化」するご提案をさせていただいたところ、さっそく導入を決定していただきました。





やってみて
どうだったの？

対策前(平成25年4月)
最大電力 95kW
使用電力量 33,310kWh



対策後(平成27年4月)
最大電力 81kW
使用電力量 28,369kWh

14.7%の
削減に成功!

14.8%
の削減

実践しました

デマンド監視装置を設置したことで、ピーク電力の発生がお客さまの多い土曜、日曜の夕方に集中することが分かりました。今までは電気の使用状況が漠然としていましたが、デマンド監視装置の使用によりピーク電力の発生状況が分かるようになり、ピーク電力発生時の対策を速やかに行えるようになりました。

対策としては、お客さまのご迷惑や影響のない範囲に手動で機器の運転を制御することで最大電力を抑えることができ、基本料金の低減を実現しました。また、時間帯別のデータにより営業前の立ち上げ時にもピーク電力が発生していることが分かったので、サウナと給水の立ち上げの時間をずらし運転時間を調整しています。



恵庭温泉 ラ・フォーレ
水高 圭子さま

デマンド監視装置の導入で瞬時電力と予測電力が容易に確認できるため、現場にいる職員が機器を停止するなどの対策で節電効果が期待できるようになりました。
今後もピーク電力を抑えることのみならず、スタッフ一同、節電・省エネに心がけ電気使用量の削減を目指していきたいと思えます。



新設したサウナも立ち上げの時間調整で快適にご使用いただいています。



デマンド監視装置のモニターをレジの横に置き常に電気の使用状況を確認できます。

喜古保安職員

デマンド監視装置を設置することで、お客さまの電気の使用状況を24時間365日監視することができます。電力の使用状況を把握することで、ピーク電力の抑制対策が可能になり、省エネ・節電に繋がっていくものと思われま。電力の見える化は、省エネ・節電を効果的に行う第一歩です。対策によっては大きな成果も期待できます。

省エネ・節電に興味がありデマンド監視装置の導入をご検討されているお客さまは、点検にお伺いしている担当者へご相談ください。

弊協会は、お客さまとともに省エネルギーに取り組みます。

洋上に浮かぶ孤高の利尻山 守り続けられる自然の宝庫



利尻山を望む仙法志御崎公園

No.15

利尻町



〒097-0401 利尻郡利尻町杓形字緑町14番地1
TEL:0163-84-2345 FAX:0163-84-3365
<http://www.town.rishiri.hokkaido.jp/>



利尻町は、北海道の最北端にある稚内市から、海上を53km隔てた利尻島の西南部に位置しています。

島の中央には1,721mの利尻富士とも呼ばれる利尻山があり、利尻富士町と接しています。利尻島は北海道の最

西北端に位置するため厳寒の地としての印象が強いようですが、対馬暖流の影響下であり、比較的温暖な気候に恵まれています。アイヌの人たちは、「高い・島」を意味する「リイシリ」と呼んでいました。島の中央にそびえ立つ利尻山は北の海を行き来する人たちにとって航海の目印になっていました。

北海道の本格的な開拓が奨励され、北の海の豊富な産物を求めて本州から多くの人たちが利尻島に渡ってきました。明治32年7月に杓形村、明治33年7月に仙法志村に戸長役場が置かれ、小学校の開校、道路・港整備、小樽航路開設などによって利尻島は北の海を行き交う人や物で賑わいました。

鯨漁が衰退し、島人が島を離れることが多くなったなかで、最北の離島、高い山をもつ北の島の地理的景観的な要素を活かした観光産業が盛んになっていきました。昭和45年にカーフェリーが就航し、昭和49年に利尻礼文サロベツ国立公園が指定されてからはより一層多くの人が利尻島を訪れるようになりました。



クルーズ客船の寄港 / にっぽん丸



クルーズ船歓迎事業

町の見どころ

利尻山登山 / 杓形コース

利尻町側の杓形コースは、上級者向けのルート。5合目の見返台園地までは車道が通っています。6号目からは森林もとぎれ、7合目からは稜線を登ります。標高差は1,280mで途中の休憩や山頂での休憩時間を含めると往復で約11時間のコースになっています。

沓形森林公園

沓形市街地に隣接していますが緑豊かな公園で、バンガローやテントサイトがあり、バーベキューコーナーもあるので、キャンプを楽しむことができます。また園内の遊歩道では野鳥観察や高山植物を観察できるゾーンがあり自然林を満喫できます。

利尻島には、日本でここにだけ生息する植物が多く、離島であるため生息する動物も限られています。哺乳類は、ネズミ、シマリスやイタチなどの小動物しかおらず、大型哺乳類のヒグマやキタキツネはいません。また、ヘビなどの虫類は全く生息していません。



沓形森林公園

体験型観光

利尻島では、自分でお土産昆布を作る「利尻昆布お土産づくり体験」、利尻の海岸に打ち寄せられた海藻と花を使った「海藻押し葉クラフト体験」、漁師さん気分であらうに漁ができる「うにとり体験」、ミニボートで海岸沿いを浮遊できる「海岸浮遊体験」等々、「利尻ならではの」体験を通

じ、訪れる観光客と迎え入れる地域住民の交流を図っています。

なかでも「うにとり体験」は、船に乗りガラス箱で海底を覗きながらタモを使ってうにとり、とれたてのうにをその場で食べるという贅沢な体験が楽しめます。



人気の「うにとり体験」



ミニボートでの「海岸浮遊体験」

町の特産物

全国的にも有名な「利尻昆布」はもちろん、エゾバフンウニやキタムラサキウニ、浜で上がったホッケを使ったちゃんちゃん焼き、また、新鮮なスケソウダラの白子を練り上げたタチカマは冬の逸品です。



▲新鮮なうにをたっぷりのせたくに丼

▼ホッケのちゃんちゃん焼き



■ご紹介/利尻町役場(まちづくり振興課商工観光振興係)

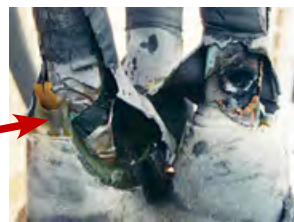
掲載の写真と表紙写真は利尻町役場さまからのご提供です。利尻町は、弊協会の稚内事業所が担当しております。

高圧引込ケーブルが経年劣化により 絶縁破壊し波及事故

<p>事故の状況</p>	<p>(1)事故当日は、朝から強風が吹き雨も降っていた。午後8時頃、電力会社の地絡方向継電器(DGR)が動作したため、配電用しゃ断器が切断となり波及事故となった。</p> <p>(2)電力会社の事故調査の結果、当事業所が原因と分かったので、午後9時頃分岐開閉器で切り直し、当事業所以外を復電した。</p> <p>(3)点検を実施したところ、分岐開閉器の負荷側ケーブルの三叉分岐管部に焼損痕を発見した。絶縁抵抗測定をしたところ0MΩであった。</p> <p>(4)翌日、移動用高圧ケーブルを敷設し仮復旧した。</p>
<p>保守点検状況等</p>	<p>(1)当該ケーブル(6kV・CV60mm²×3C・47m)は1983年製で、製造後30年経過している。</p> <p>(2)電気主任技術者は、高圧ケーブルが経年劣化しているため、地絡保護装置の取り付け要請を行っていた。</p>
<p>原因</p>	<p>(1)保守不備(自然劣化) ※電気事故報告書を作成する際に用いられる原因分類表による「保守不備(自然劣化)」⇒製作、施工及び保守に特に欠陥がなかったにもかかわらず、電気工作物の材質、機構等に劣化を生じたもの。</p> <p>(2)経年劣化により、三叉分岐管が損傷し、そこから雨水が浸入して絶縁破壊となった。</p> <p>(3)分岐開閉器(責任分界点)に保護装置がなかったため波及事故となった。</p>
<p>事故の防止対策</p>	<p>(1)経年劣化した機器は計画的に交換する。</p> <p>(2)責任分界点には保護装置を設置する。</p>



三叉分岐管の焼損痕



焼損痕の拡大

■ひとこと■

今回の事例は、経年劣化した高圧ケーブルの損傷により波及事故に至ったものです。波及事故防止という観点では地絡保護装置付きの開閉器を設置することで対策がとれます。停電による構内での様々な影響を少なくするためにも、高圧ケーブルは経年劣化する前に早めに交換しておくことが重要です。高圧ケーブルは経年劣化すると損傷する確率が高まるので、安定した業務運営のためにも計画的に設備を更新することが望まれます。

事故となったケーブルは3本の線を一にしたものですが、現在は、1本の線を3本より合わせたケーブルが主流になったため、三叉管自体が少ないので同様の事故も大幅に軽減されています。

「設備診断技術研究会」ってなあーに？

設備診断技術研究会は、昭和58年に社団法人日本電気技術者協会北海道支部の調査、研究部門組織として設立され、北海道における電気技術者の保安技術の向上を図ることを目的に電気事故の原因調査および防止に係る調査研究などを行っている組織です。研究会の報告書を参考に、事故防止に努めましょう!



弊協会は、みなさまとともに“電気使用の安全確保”に取り組みます。

<このコーナーは、設備診断技術研究会資料を弊協会が分かりやすく解説したものです>

「災害時協力協定」締結のお知らせ

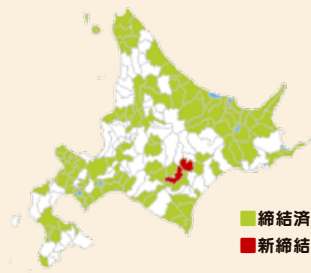
弊協会は新たに次の自治体と「災害時協力協定」を締結いたしましたのでお知らせします。



芽室町 平成27年7月24日



音更町 平成27年8月6日



■ 締結済市町村
■ 新締結市町村

ご相談は、最寄りの支部・事業所へ。



「電気使用安全月間」行事 ～全道各地で 街頭キャンペーンを実施

8月は、経済産業省が主唱する「電気使用安全月間」で、全国でも様々なイベントが開催されました。

弊協会では、各地域の支部、事業所が電気安全講習会を開催したほか、地域で開催している電気安全講習会へ講師を派遣するなど、電気事故未然防止の啓発活動を行いました。

8月の上旬には弊協会の道内全支部・事業所の所在地36か所において、電気の安全な使い方をより多くの方にお伝えするため、街頭キャンペーンを実施しました。

キャンペーンでは、電気安全メッセージ入りのうちわやパンフレットなどを配布しました。合わせてアンケートにより電気の安全な使い方についてご説明させていただき、節電も含めご家庭でお困りの方にアドバイスさせていただきました。



8/3 札幌東急百貨店前

24時間テレビ「愛は地球を救う38」に事業協賛～新CMを放映

弊協会は近年社会貢献活動の一環として、STV局のチャリティ番組24時間テレビ「愛は地球を救う」に事業協賛し8月末日まで募金活動を行っています。今年も微力ながら同活動に参加しました。

また、24時間テレビの募金活動期間に合わせ8月8日から23日までの2週間に15秒CMを38本スポットで放映しました。今回放映したCMは、弊協会によ

り親しみを持っていただけよう新たに制作したものです。

今後も機会を見て放映する予定です。



テレビCMの1シーン▲

でんき保安 キーワード クイズ

問題 電気設備は古くなると損傷しやすくなったり故障したりします。高圧ケーブルが損傷すると停電になり、様々な影響を与えます。高圧ケーブルは〇〇〇〇する前に早めに交換しておくことが重要です。〇に当てはまる語句をお答えください。(ヒント:9ページ「なぜ電気事故が起きたのか」)

◎ 4文字 →

--	--	--	--

本誌の掲載記事の中に該当するキーワードがあります。4文字でお答えください。抽選で10名の方に当協会ノベルティグッズを進呈します。(正解は、「新春号」で発表)

※当選発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。【応募締め切り:平成27年12月20日受付分】

【ご応募方法】 URL <http://www.hochan.jp>

弊協会のホームページに掲載の「でんき保安」発行のお知らせにある「クイズ応募フォーム」から以下の必須項目を入力しご応募ください。



- ① お名前、景品の送り先ご住所
- ② クイズの答え
- ③ 「でんき保安」誌をご覧になっての感想

※なお、お送りいただいた個人情報、景品発送またはお問い合わせの回答のみに使用します。

初夏号クイズの答え

初夏号のクイズの答えは、「タコ足(配線)」でした。ご応募いただき、ありがとうございました。

でんき器具事故から学ぶ

家庭のでんき安全チェックポイント



電気の3大事故と呼ばれているのは、「漏電」、「感電」、「火災」です。
このコーナーでは、身近にある電気器具の事故事例をご紹介しますので、
事故の未然防止にお役立てください。

電気こんろ 荷物が触れて点火

外出中、電気こんろ付近から出火した。

なぜ？

外出の際、気がつかないうちに両手にもっていた荷物が電気こんろのつまみに触れてスイッチが入ってしまい、こんろ上に置いていたまな板などを焼いて火災に至ったものです。



チェック!

こんろの上や周辺に可燃物を置かないでください。誤って点火、または火を消し忘れたなどの理由で、こんろ上の可燃物が加熱されて火災に至った事故は多くあります。

ワンルームマンション等に設置されている小形ユニットキッチン用電気こんろのスイッチが原因で事故が起っています。つまみ部分にカバーがついていないため、体や荷物があたって気がつかないうちにスイッチが入ってしまうというものです。つまみ部分が露出していて、カバーのない小形ユニットキッチン用電気こんろは、メーカーに連絡して無償改修を受けてください。

nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

(資料提供: NITE 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 <http://www.nite.go.jp/>)

電気を安全にご使用いただくための
さまざまな情報をお知らせしています。ご活用ください!



事業者のみならず
節電に“電気保安協会デマンドWeb
サービス(全国版)”が有効です!

入口のデザインが
変わりました!

弊協会は、ホームページからもみなさまのご意見ご要望をおうかがいしています。お問い合わせフォームをご利用ください。

発行／一般財団法人北海道電気保安協会
〒063-0826 札幌市西区発寒6条12丁目6番11号
TEL (代)011)555-5001 FAX(011)555-5002

URL <http://www.hochan.jp>



制作・印刷／山藤三陽印刷株式会社
札幌市西区宮の沢1条4丁目
TEL (011) 661-1716